

中央卸売市場事業会計

1 業務の実績

中央卸売市場事業会計における令和2年度の業務実績は、第1表のとおりである。

水産物については、取扱量が7万52t、取扱金額が748億2,331万円で、前年度に比べ取扱量は8.6%、取扱金額は9.5%それぞれ減少した。これは、生鮮及び冷凍魚介類並びに加工品類の取扱量及び取扱額の減少によるものである。また、単価も減少したため、1t当たりの取扱金額は前年度から1万1,528円(1.1%)減少し106万8,109円となった。

一方、青果物については、取扱量が23万1,817t、取扱金額が502億9,214万円となり、前年度に比べ取扱量は4.8%、取扱金額は0.6%それぞれ減少した。これは、野菜、果実の取扱量減少によるものであるが、野菜の平均単価増加により青果物全体の取扱金額は、ほぼ前年並みを維持したものである。また、青果物1t当たりの取扱金額は21万6,947円と、前年度より9,230円(4.4%)増加している。

水産物・青果物の合計では、取扱量は30万1,869t、取扱金額は1,251億1,545万円で、前年度と比べ取扱量、取扱金額ともに減少している。

5年間の推移でみると、水産物については、取扱量、取扱金額とも減少が続き、1t当たりの取扱金額も平成30年度から減少が続いている。青果物についても、取扱量、取扱金額とも減少が続いているが、1t当たりの取扱金額については、当年度は増加に転じている。

第1表 取扱量及び取扱金額の推移

(単位 量：t 比率：%)

年 度	水 産 物			青 果 物			合 計	
	取 扱 量	取 扱 金 額 (千 円)	1 t 当 たり 取 扱 金 額 (円)	取 扱 量	取 扱 金 額 (千 円)	1 t 当 たり 取 扱 金 額 (円)	取 扱 量	取 扱 金 額 (千 円)
28	88,504 (100.0)	94,409,443 (100.0)	1,066,724 (100.0)	280,000 (100.0)	62,477,039 (100.0)	223,132 (100.0)	368,504 (100.0)	156,886,483 (100.0)
29	82,420 (93.1)	94,013,290 (99.6)	1,140,658 (106.9)	270,245 (96.5)	58,184,719 (93.1)	215,302 (96.5)	352,666 (95.7)	152,198,010 (97.0)
30	79,476 (89.8)	88,352,592 (93.6)	1,111,685 (104.2)	251,341 (89.8)	54,722,738 (87.6)	217,722 (97.6)	330,817 (89.8)	143,075,331 (91.2)
元	76,606 (86.6)	82,707,003 (87.6)	1,079,637 (101.2)	243,603 (87.0)	50,600,636 (81.0)	207,717 (93.1)	320,209 (86.9)	133,307,639 (85.0)
2	70,052 (79.2)	74,823,316 (79.3)	1,068,109 (100.1)	231,817 (82.8)	50,292,140 (80.5)	216,947 (97.2)	301,869 (81.9)	125,115,456 (79.7)
対前年度 増 減	△ 6,554	△ 7,883,687	△ 11,528	△ 11,786	△ 308,496	9,230	△ 18,340	△ 8,192,183
増 減 率	△ 8.6	△ 9.5	△ 1.1	△ 4.8	△ 0.6	4.4	△ 5.7	△ 6.1

- (注) 1 本表の金額は、消費税抜きの数値で作成している。
 2 取扱量のt未満と取扱金額の千円未満は、切捨てをしている。
 3 ()内は、平成28年度を基準年度(100)とするすう勢比率である。